

聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 14

光友ヴィクトリー ^{こが}古賀 ^{ようへい}洋平 保護者代表
^{いのくち}猪口 ^{おうすけ}旺甫 主将



今回は、八女市立花町で活動する少年野球チーム「光友ヴィクトリー」の活動について、古賀洋平保護者代表と猪口旺甫主将に話を伺いました。同チームは今年の8月に行われた少年軟式野球の甲子園と言われる「高円宮賜杯第43回全日本学童軟式野球大会（東京都）」に12年ぶり3回目の出場を果たされ、その感動が伝わってきました。

全国大会は12年ぶり3回目との事ですが、成績、感想をお聞かせください。

（代表）第31回大会以来の全国大会出場で過去2回はいずれも1回戦敗退と先輩方は涙を飲まれ、今回はその借りを返すべく、チーム一丸となって大会に臨みました。

1回戦は、広島県代表と接戦の末に逆転勝ちした時は、選手全員が無意識に抱き合っ喜びました。今でも全国大会での初勝利は本当に忘れられない感動的な光景です。

2回戦は、栃木県代表と対戦し、惜しくも敗れてしまいましたが、子どもたちは福岡県予選の12試合、全国大会の2試合とよく頑張ってくれたと誇りに思います。

全国大会で感じたことをお聞かせください。

（主将）夢の舞台である全国大会に出場でき、本当にうれしかったです。しかし、全国には上には上がいると、改めて感じました。

最高の仲間・監督・コーチに恵まれ野球ができたことに感謝しています。

今後の目標についてお聞かせください。

（代表）この全国大会を通じ、多くの方からのご支援、ご協力をいただきました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちもこの感謝の気持ちを忘れずに、今後の学校生活や野球にしっかりと取り組んで頑張ってもらいたいと思っています。

（主将）今年の12月に三重県で開催される、「第4回お伊勢さん杯全国選抜学童軟式野球大会」では全国優勝を目指して、応援して下さった皆さんに良い報告ができるように頑張ってきます。

議会に対してメッセージをお願いします。

（代表）八女市では、子どもの支援にもしっかりと取り組んでありますが、スポーツの振興にももっと力を入れていただき、将来この八女市から様々なプロ選手を輩出してもらいたいと願います。

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

11月29日(水)予定
立花庁舎議場 午前10時から
八女市議会事務局 23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

フランスの文豪ヴィクトル・ユゴーは「子どもは、その本来の名前は『未来』である。子どもを育てながら、我々は、『未来』を育てているのである」と高らかに宣言しました。

異次元の少子化に対し、保護者のみならず、地域社会全体で、共に子育てをする「共育でこそが、希望あふれる八女市の未来を創ると信じ、歩みをすすめてまいりたい。

水町 典子

発行責任者 議長 橋本正敏
 広報委員会 委員長 古賀邦彦
 委員 古賀典子
 委員 水町典子
 委員 服部良一
 委員 高部正信
 委員 山田和也
 委員 原山正信
 委員 久田英也
 委員 坂本寿紀
 委員 花下茂

